

テープメーカーW (ダブル) で作る メッシュワークのリボンバッグ



制作時間 約1日

用具

テープメーカーW (ダブル) 25mm

NEW パッチワークこて

クロバーロータリーカッター

※ 〈45mm〉〈28mm〉のどちらか

パッチワーク定規、カッティングマット、

ひも通し〈はさみ式〉、目打

水性チャコペン、パッチワーク待針、

材料

キルト用熱接着テープ 10mm幅

プリント… 約30cm×35cm 6種

※生地は予備を含んだ多めの量です。

リボン 紫 (約15mm幅の熱に強いタイプ) …各6.5m

リボン 黄 (約15mm幅の熱に強いタイプ) …約2.1m

土台布 (生地のシーチング等) …30cm×50cm

裏布 … 24cm×42cm

持ち手 … 1組

出来上がりサイズ 約20cm(横) × 19cm(縦) ※持ち手は含みません。

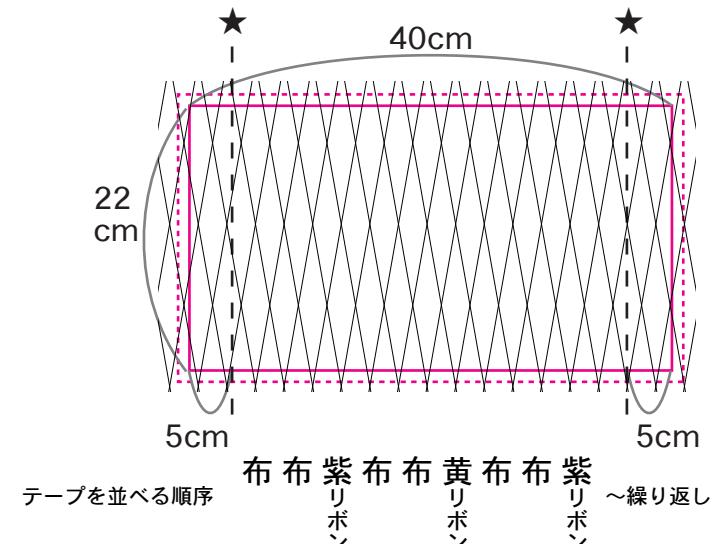
(メッシュワークの基本は、別紙の「How To Note★パッチワークキルト技法編 (5) メッシュワーク」をご覧下さい。)

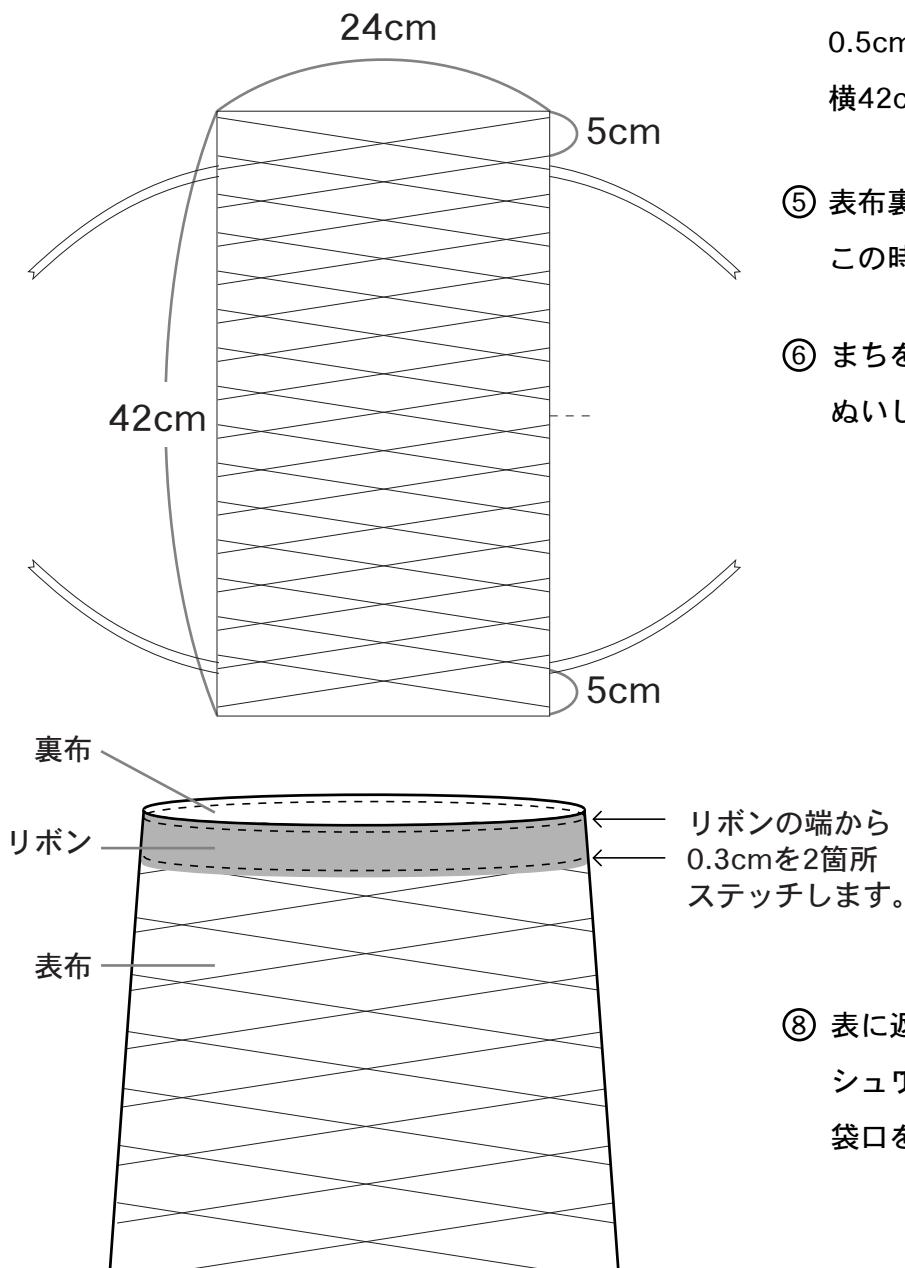
- ① 布テープを作ります。布目の方向に50mm幅の布を6本×6種=36本 (25mm幅用) と、
黄色のリボンを35cmにカットしたものを6本と、紫色リボンを35cmにカットしたものを
8本と、80cmにカットしたものを4本用意します。
袋口用に紫色のリボンを35cmにカットしたものを1本用意します。

※布をカットするときはクロバーロータリーカッター、パッチワーク定規、カッティングマットが便利です。

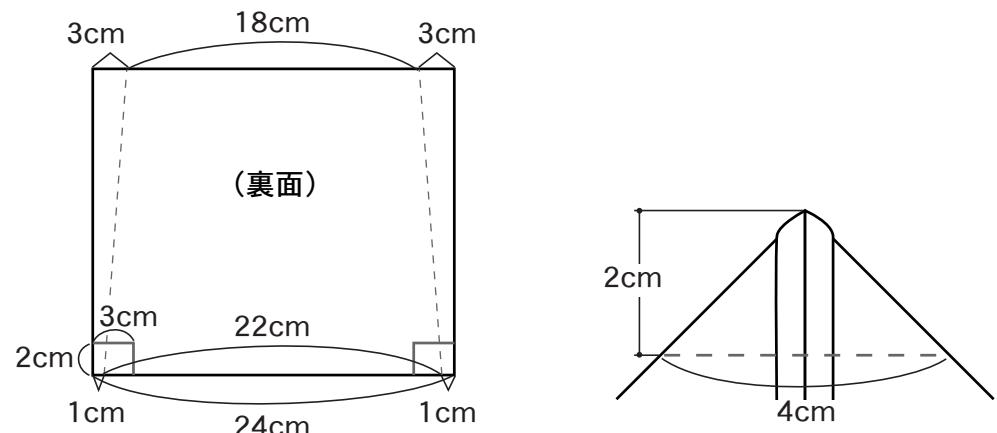
- ② 熱接着テープを作ります。テープメーカーW (ダブル) に布テープとキルト用熱接着テープを
セットし、パッチワークこてやアイロンで接着します。リボンはそのまま裏面にキルト用熱接
着テープを接着します。詳しくはテープメーカーWの説明書をご覧下さい。

- ③ テープを組みます。土台布の表地に水性チャコペ
ンで、40cm×22cmのできあがり線と上下まっ
すぐの線から10度づつ傾いた基本線をテープを
組む時の目安に引きます。マットの上に土台布を
置き、②で作った熱接着テープを右下方向に、右
図の順で並べ待針で固定します。この時★に
80cmの紫リボンが来るよう調節します。次に
交差する熱接着テープを1本すくい、1本表に出
すを繰り返し、隙間が出来ないように目打で整え
ます。





- ④ 横42cm×縦24cmの布が交差した面が作れたらメッシュワークを固定します。
 ③で付けた水性チャコペンのしるしをとり、布にあて布をあて、テープを崩さない
 ようにアイロンをあてます。長めに用意したリボン4本は避けて、できあがり線から
 0.5cm外側の横41cm×縦23cmのところで大きい針目でミシンをかけて固定し、
 横42cm×縦24cmにカットします。
- ⑤ 表布裏布共に中表にし、両脇を1~3cmの縫いしろをとて、下図の台形の袋に仕立てます。
 この時も長めに用意したリボン4本はミシンをかけないでおきます。
- ⑥ まちをつくります。表布裏布共に、底の両脇の角にマチのしるしを付け、底の角を三角に折り、
 ぬいしろを割ってからマチを縫い、始めと終わりを返し縫いします。



- ⑧ 表に返した表布と裏布を合わせます。表布裏布共に1cm中に折り込み、裏布→表布（メッシュワーク面）→○で用意したリボンの順に、メッシュワークの端が隠れるように、袋口を左図のようにリボンの上下にミシンをかけます。持ち手を付けてできあがりです。